

内部監査人として知っておきたい実務の勘どころ

～ベテラン内部監査人の経験に学ぶ～

主催：一般社団法人日本内部監査協会

この講習会は、ある程度の内部監査業務経験（下記参照）をお持ちの方等を対象に、より良い内部監査を行うための情報を実務経験豊富な講師よりご紹介いただき、更なるレベルアップを目指すものです。

※研修内容の詳細は裏面をご参照ください。

講師よりメッセージ

人事異動などによって内部監査部門に着任された方が少なくないと思いますが、業務執行側から監査側に立場が変わると、モノの見方を変える必要があります。内部監査人は、業務が適切に行われていること、いないことを証明することが仕事だからです。

本講座では、今までの内部監査経験や研究活動を通じて得た内部監査のノウハウを参加者の方に出来る限り伝えたいと考えています。本には書いていないことや本に書ききれないことをできるだけお話ししたいと思います。

◆第170回（広島開催）

日時：2018年 8月 7日（火） 9：30～16：30（開場9：00）

会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅前 カンファレンスルーム 5A（広島県広島市南区大須賀町13-9 ベルヴェオフィス広島）

◆第171回（名古屋開催）

日時：2018年 8月 28日（火） 9：30～16：30（開場9：00）

会場：AP名古屋 名駅 会議室B+C+D（愛知県名古屋市中村区名駅4-10-25 名駅IMAIビル8階）

※2019年2～3月頃、東京・大阪でも同内容の研修会を開催いたします。

【※】災害等の影響により、中止あるいは開催日時・会場が変更になる場合は、ホームページ等でお知らせいたします。恐れ入りますが、最新情報は当協会ホームページでご確認ください。（ホームページ）<http://www.iiajapan.com/>

〈 申 込 要 領 〉

研 修 費	正会員・個人会員 1名につき ￥24,840-（税込） 非 会 員 1名につき ￥30,780-（税込）
受 講 対 象 者	内部監査部門 および 関連部門 所属者 ・ある程度の内部監査業務経験（概ね1年程度）をお持ちの方 ・今よりも良い方法があるのではないかと常に新しい方法を模索している方 など
定 員	広島30名 / 名古屋50名（申込先着順締切）
テ キ ス ト	当日会場にて参加証と引き換えにメインテキストを配付
申 込 方 法	①参加申込書に必要な事項をご記入のうえ、「FAX」もしくは「メール」（アドレス： moushikomi@iiajapan.com）にてお送りください。 ②申込書の到着次第、参加証・請求書・会場案内図をお送りいたします。 ③請求書をご確認のうえ、研修日の前日までに指定口座にお振込みください。
<p>※ テキストは参加証と引き換えにお渡しいたしますので、当日は必ず参加証をお持ちください。</p> <p>※ 研修費の払戻しはいたしかねます。ご都合が悪くなられた場合は、代理の方のご出席をお願いいたします。なお、個人会員の代理出席については、代理の方ご本人が個人会員でなく、かつ所属企業（組織）が正会員でない場合、研修費の差額を申し受けますのでご了承願います。</p> <p>※ 申込書をお送りいただいた後、10日を過ぎても当協会より参加証が届かない、もしくはキャンセル待ちの連絡もない場合は、お手数ですがご連絡くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>※ 会場内での録画・録音はご遠慮ください。</p> <p>※ 研修内容・講師が、やむを得ず変更になる場合は、あしからずご容赦ください。</p> <p>※ 講義の進行の都合上、タイムスケジュールが変更になる場合や講義時間が延長される場合があります。</p>	
<p>【CPE単位】「8CPE単位」が付与されます。⇒“CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSA およびCRMA 資格等の継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPEを報告される方は、受講証明の代わりとして参加証のコピーを取り、最低3年間、保管をお願いします。</p>	

広島(8/7) / 名古屋(8/28) スキルアップ研修会

	研修内容	講師
9:30 ↓ 12:30	1. はじめに ・ 監査の仕事とは? ・ 「専門職としての正当な注意」 2. リスクとコントロールの評価 ・ リスクの捉え方 (多面的に分析、自社他社事例の活用、右脳で把握) ・ リスク評価の落とし穴 ・ コントロールの定石 (予防・発見・回復対策と物理的・管理的・論理的対策、その他) ・ 整備評価と運用評価の意味	東洋大学 総合情報学部 総合情報学科 教授 島田 裕次 講師 CIA(公認内部監査人) CISA(公認情報システム監査人) システム監査技術者 博士(工学)
13:30 ↓ 16:30	3. 監査の着眼点 ・ 多面的な視点の重要性 ・ ブレイクスルー思考の活用 4. 監査手続 ・ 監査要点と監査技法 ・ 自然な流れで監査手続を適用する ・ インタビューの進め方 ・ 文書レビューの進め方 ・ 現地調査の進め方 ・ 他社調査の活用 ・ データ分析の進め方 5. 監査調書・監査報告 ・ 監査調書の書き方 ・ 監査報告書の書き方 6. おわりに ・ 監査人のスキルアップ ※講義途中、適宜休憩が入ります。	

◎ 参加申込書送付・問合せ先：一般社団法人日本内部監査協会 事務局
 〒104-0031 東京都中央区京橋 3-3-11 VORT 京橋 Tel : 03-6214-2231 / Fax : 03-6214-2234
 送付先メールアドレス：moushikomi@iijapan.com
 FAX 送信の際は、番号をお確かめのうえ、お間違えないようお願いいたします。

【個人情報の取扱について】本申込書にご記入いただいた個人情報は、当研修会の運営を推進するために使用することを目的とします。また法令に定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供いたしません。

スキルアップ研修会

年 月 日

内部監査人として知っておきたい実務の勘どころ ～ベテラン内部監査人の経験に学ぶ～

該当 第170回 (広島8/7)
 第171回 (名古屋8/28)

参加申込書

会社名： _____ 電話： _____

所在地： 〒 _____

部 課 室・役 職 名	フリガナ 氏 名	連絡用メールアドレス
	フリガナ	@
	フリガナ	@
研修費(該当 <input checked="" type="checkbox"/> 印)	<input type="checkbox"/> 正会員 ¥24,840(税込) <input type="checkbox"/> 非会員 ¥30,780(税込)	
	<input type="checkbox"/> 個人会員 ¥24,840(税込) 請求書宛名 <input type="checkbox"/> 会社名 <input type="checkbox"/> 個人名	

参加証・請求書・会場案内図 等の送付先： _____ 部・室 _____ 様宛

○ 部課室・役職名等に変更があった場合はお手数ながら当協会ホームページ「登録情報の変更」からお手数をお願いいたします。